

【11 バイパス水路】

- 埋立地周辺の山林に降った雨は、下図のとおり、埋立区域内に流入しないように開発地周辺に設けた排水路（バイパス水路）に流し、下流の既存水路へ安全に放流します。
- 本埋立地のバイパス水路は、30 年確率降雨強度式により算出される時間当たり 147 mm の降雨強度に対応する規模で整備します。
- バイパス水路の大きさは、幅 1.1m×深さ 1.1m～幅 2.9m×深さ 2.3mとなっています。

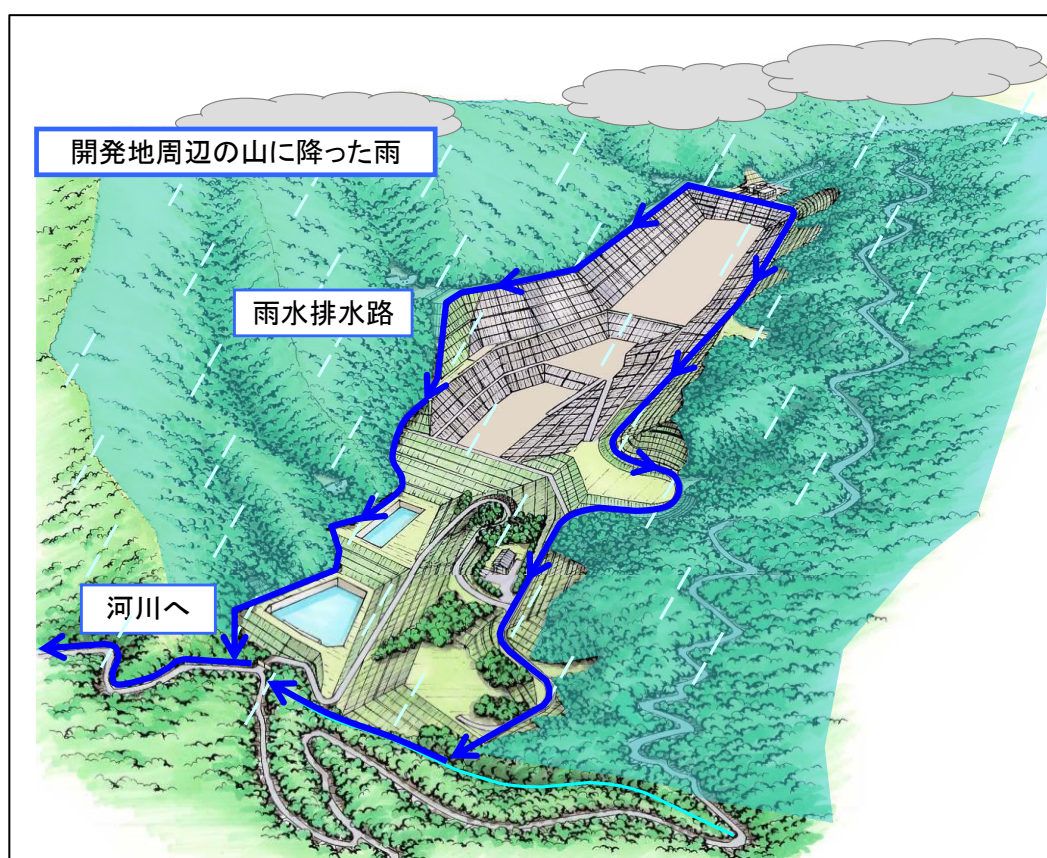


図 バイパス水路イメージ